私の好きな漢字

脊振小学校 6年
坂井 陽菜子（さかい ひなこ） さん

私は、「挨拶」と書きました。なぜ「挨拶」という字を書こうと思ったかというと、毎日挨拶をしてみんなと明るく接して、もっと仲良くなりたいからです。仲良くなると、信頼できる友達関係になると思います。つまり「挨拶」が友達と信頼しあうカギになります。そして、私は挨拶をして、信頼できる友達をたくさんつくり、これからも人生を歩んでいきたいです。

◆◆◆ 文芸コーナー ◆◆◆

◆俳句〈ひしの実句会〉

我が思ひ咲くを儚き酔芙蓉（はかなきすいふよう）　香月富士雄

手配り（てくばり）の母の声あり梅干（うめぼ）せり　牟田口則子

昔ながらの下駄なつかしきこの暑さ　井上　豊美

紫のいろいろ雨の菖蒲園（しょうぶえん）　田原　静子

亡き母の歌聞こへ来る合歓（ねむ）の花　畑石　勝子

矢部川（やべがわ）の風吹き渡る夏の空　牟田　鶴美

◆川柳〈あおば会〉

音痴でも風呂の中では声響く　眞島　永治

反対も後（のち）に感謝のオスプレイ　柳郷　勝吉

酷暑（こくしょ）なか涼しさ増すは我がサイフ　島　信秀

コットンと水車がまわる里の秋　佐藤久仁子

メモ片手買い物してもまた忘れ　眞島　壽子

改めて自然の愛と恐さ知る　前田　久子

◆短歌〈神埼短歌会〉

午後三時外の気温は三十八度　胡瓜も茄子も命たえだえ　田中　と代

誇りです緑連山（みどりれんざん）佐賀平野　吉岡　明美

スマホ手に昼飯（ひるめし）食べる若者は味わうよりも動画に夢中　羽野　智子

人のうごき【令和7年7月末現在】

- 人　口：29,976人
  （対前月－41人）
  （男性／14,487人　女性／15,489人）
- 世帯数：12,575世帯
  （対前月＋1世帯）

今月の納期

- 国民健康保険税（4期）
- 下水道使用料（7～8月分）
  ※使用人員の確認をお願いします

市の広報番組

- 「よかね神埼」
  ぶんぶんテレビの14分番組
  月・火・木・金・日曜日
  12：30～、21：30～
  ※番組編成により放送時間が変更になる場合があります

きらり輝く

神埼人（かんざきじん） Vol.1

神埼のまちで、
きらりと輝く活躍をされている
方達を紹介します。

まちが賑わうきっかけと、人と人のつながりを創る

特定非営利活動法人
CSOかんざき 副理事長
吉原（よしはら） 俊樹（としき） さん

神埼市のまちづくり活動支援オフィス「神幸館」を拠点に、市民やCSO（社会福祉組織）の活動支援やネットワークづくりを行う「CSOかんざき」。ここは、長崎街道かんざき宿場まつりや神幸食フェスタ、かんざきクリスマスマーケット、隔年開催のみゆき大祭など、地域の代表的イベントの窓口としての役割も果たし、年間約3、000名が施設を利用する地域活動の中心です。

吉原さんは「大切なのは、住民自ら『自分たちで何をするか』を考える土台づくり」と話します。大規模な事業を一度に進めるのではなく、小さな試みを積み重ね、日常的なつながりを育むことが持続可能な地域づくりにつながるといいます。毎月開催される「櫛田市（いち）」は13年以上、162回以上続き、その地道な活動がフェスタやクリスマスマーケットといった大きなイベントへと繋がっています。

近年では若い世代の参加も増え、従来の「担い手不足」という課題にも光が差し始めています。吉原さんは「中心市街地は地域の伝統や文化が集約された場所。単なる商店街ではなくまち全体の色を表すもの。その価値を守り、活かしていくことが重要」と語っています。

地域の魅力を守りながら、新しいつながりを生み出す取組が、まちの持続可能な発展を支えているのです。

地域に根ざした活動は、日々の暮らしの中で当たり前のように思われがちですが、誰かが声をあげ、仕組みをつくり、実際に動くからこそ成り立っています。CSOかんざきの活動は、暮らしに寄り添い、世代をつなぎ、地域資源をつなぐことで、まちの未来と人のつながりを静かに育てています。小さな一歩の積み重ねが、地域の力を形づくる――そんな地域づくりの実践が、ここには息づいています。

市長コラム

この夏、一番心に残った言葉

今年は、戦後80年という節目の年を迎えたこともあり、8月に入ってからは、毎日のようにテレビや新聞においてさまざまな特集が組まれました。そのどれもが大変興味深いものでしたが、この夏、私の心に一番強く残ったのは「抑止はフィクション」という言葉でした。

これは、8月6日に広島で行われた平和記念式典における湯崎英彦広島県知事のあいさつの中の言葉です。湯崎知事は、次のようにあいさつをされました。

「…(略)…このような世の中だからこそ、核抑止がますます重要だと声高に叫ぶ人達がいます。しかし本当にそうなのでしょうか。確かに、戦争をできるだけ防ぐために抑止の概念は必要かもしれません。一方で、歴史が証明するように、…(略)…力の均衡による抑止は繰り返し破られてきました。なぜなら、抑止とは、あくまで頭の中で構成された概念又は心理、つまりフィクションであり…」

抑止とは「人が頭の中で考えた概念であり、フィクションなので、普遍の物理的真理とは異なる。そのため、歴史が証明するように、繰り返し破られてきた」という話でした。核保有に関して、私は普段「なるほど！」と思うことは少ないのですが、今回の湯崎知事の言葉には「なるほど！」と思いました。それは「核戦争を起こしてはいけない。核爆弾を早く廃止して欲しい」という私の思いに一致するものだったからなのかもしれません。

「抑止」はフィクションであり、簡単に破られるものであることを理解し、私たちは行動することが大切であると思います。

市長交際費の公表
令和7年7月分

項目	件数	支出額(円)
弔慰	0	0
御祝	0	0
激励	2	6,000
会費	2	14,000
見舞い	0	0
その他	0	0
計	4	20,000